

2020 JA全農杯全国小学生選抜サッカー大会 in 関東 山梨県予選 要項

主催 (一社) 山梨県サッカー協会

主管 (一社) 山梨県サッカー協会4種委員会

- 1 開催日 予選リーグ 令和元年12月7日(土)(予備日14日(土))
決勝トーナメント 令和元年12月15日(日)(予備日なし)
- 2 会場 予選リーグ 各パートで決定の上、運営責任チームは、11月14日(木)までに所属地区の理事に報告をお願いします。
※会場使用料については、各パートの負担とする。
決勝トーナメント 中央市農村公園人工芝
- 3 参加資格 ① 平成31年度日本サッカー協会4種登録済みの選手であること。
② 5年生以下であること。
③ スポーツ傷害保険に加入済みの選手であること。
④ 選手は大会初日から最終日までの大会期間中移籍し2チームに出場することは出来ない。
⑤ 会場確保及び運営等に協力できるチームであること。
⑥ 複数エントリーは不可とする。
- 4 大会規則
- ① 平成31年度(公財)日本サッカー協会8人制サッカー競技規則による。2018-19ルールを適用する。ただし、以下の項目については本大会用として特別に規定する。
- ② 競技者の数は8人(内1人はゴールキーパー)とする。大会登録選手数は20名以下とする。試合登録選手数は16名(交代要員はビブス着用)以下とし、第1ピリオドと第2ピリオドで選手を総入れ替えとする。第3ピリオドのみ交代自由とする。
ただし、同一選手の出場は最大で2ピリオドまでとし、3ピリオド全てに出場することは不可とする。延長戦については前後半で同一選手の出場を可とする。また、自由な交代を適用する。退場、怪我等の場合においても、3ピリオド全てには出場することは不可とする。
- ③ ゴールキーパーの負傷により、フィールドプレイヤーが交替した場合のユニフォームはビブス着用で可とする。
- ④ ベンチ入りチーム役員は3名まで(2名以上3名までが望ましい)、試合中の指示は内1名が立って行う。
- ⑤ ベンチサイドは組み合わせ表の番号の小さいチームがピッチに向かって左側とする。決勝トーナメントについては、トーナメント表の左側のチームがピッチに向かって左側とする。
- ⑥ 警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。(翌開催日に持ち越す。)
- ⑦ 退場処分を受けた選手は、次の1試合に出場できず、当該チームは交代要員の中から競技者を補充することができる。(翌開催日に持ち越す。)

- ⑧ 責任ある態度で行動しないチーム役員がいた場合、主審は当該役員をフィールド及びその周辺から立ち退かすことができる。
- ⑨ シューズは固定式ポイントとし、すね当てを着用すること。
- ⑩ 全試合メンバー表を提出する。(試合開始30分前)選手の背番号については、大会期間中変更できないものとする。
- ⑪ 選手証の提示は、次の通りとする。

試合会場運営者(会場責任チーム(予選L)又は本部運営(決勝T))がメンバー表及び選手本人を選手証又はエントリー票(顔写真付き)と照合する。(第1試合目のみ・照合後直ちに返却)

選手証に不備(不携帯、写真不貼付等)があった場合は、当該選手またはチームは試合に出場できない。〔「KICKOFF アプリケーション表示の電子登録証」(スマホ・タブレット)も可〕

5 参加方法

- ① 平成31年度において、(一社)山梨県サッカー協会4種委員会に加盟するチームであって、本大会に参加を希望するチームからの申込により行う。
- ② 参加を希望するチームは、令和元年8月10日(土)までに各地区理事に申込を行うこと。(各地区理事は、参加チーム名を事業運営部長及び峡北地区理事に報告を行う。)
- ③ 参加チーム数が確定後、抽選を令和元年9月14日(土)の評議員会終了後に行う。
- ④ 参加チームは、KICKOFFより「大会エントリー」申請を行うこと。
 - A 申請期間は、令和元年11月1日(金)～11月29日(金)
 - B 大会名「2020 JA全農杯全国小学生選抜サッカー大会 in 関東 山梨県予選」
 - C 申請後は、地区広報部(一次承認者)へ連絡し、最終承認後「大会申込書」=「エントリー票」のプリントアウトが可能となる。
 - D チーム役員及び選手の追加又は変更を希望する場合は、各地区承認者への連絡が必要となる。

6 試合方法

- ① 予選リーグ : 8パートに分かれリーグ戦を行い、各パートの1位チームが決勝トーナメントに進出する。(A~Hパート:3・4チームリーグとする。)

決勝トーナメント:予選リーグ1位の8チームによるトーナメントを実施する。
- ② 試合時間は12分-12分-5分-12分(第1・第2ピリオド間は、選手総入れ替えに要する時間のみ)第3ピリオドのサイドはコイントスで決定し、約半分が経過したところでサイドをチェンジする。タイミングは審判に委ねることとする。
- ③ 予選リーグでの順位の設定は、(1)勝ち点【勝=3、分=1、敗=0】(2)得失点(3)総得点(4)直接対戦(5)抽選の順による。

決勝トーナメントにおいて、同点の場合は、出場中の3選手によるPK方式とする。ただし、決勝戦のみ同点の場合は3分2回の延長戦を行い、なお決しない場合は出場中の3選手によるPK方式により決定する。
- ④ 試合球は4号検定皮製ボールを使用する。(予選リーグは、各チーム持ち寄り。決勝トーナメ

ントは協会準備)

- ⑤ 審判は主審1名と予備審判1名の2名とする。予備審判は記録・交代管理・時計を担当する。審判員は、審判着を上下着用しワッペンをつける。審判要員は、必ず試合会場運営者に審判証(写真貼付)の提示をすること。「KICKOFF アプリケーション表示の電子登録証」(スマホ・タブレット)も可) 予選リーグ及び決勝トーナメントは、別表割当てにより行うものとする。
- ⑥ 選手の交代は、主審・予備審判の承認を得る必要はなく、ボールがインプレー中、アウトプレー中にかかわらず行うことができる。(交代票は使用せずビブスで代用) 交代して退く選手は交代ゾーンからフィールド外に出る。また、交代選手は交代ゾーンからフィールドに入る。ただし、GKの交代については、主審・予備審判の承認を得て、アウトプレー時にのみ可能とする。
- ⑦ ピッチサイズは縦68m、横50mを推奨する。その他のサイズは11人制と同じとする。

7 その他

- ① 大会期間中、上記3「参加資格」①～③を満たす選手、16名以上を確保すること。出場可能な選手が15人以下になったときは、その試合は不戦敗(0-4)扱いとする。
- ② 暴力・暴言・威嚇や差別を排除し、子どもたちの安心・安全な環境づくりの一環としてマッチ・ウェルフェアオフィサーを配置することがあります。気づきがあった場合は当該チーム、指導者に対してお話しする場合があります。
- ③ 本大会の1位と2位の2チームは、山梨県代表として『2020 J A全農杯全国小学生選抜サッカー大会 in 関東』(山梨県開催)への出場権を得る。
- ④ 決勝トーナメント(12月15日(日))は雨天実施とする。予選リーグ(12月7日(土))が荒天の場合は、12月14日(土)に順延とする。
- ⑤ 予選リーグの会場設営、試合等の運営は、運営責任チーム(会場提供チーム)が中心となりパート内のチームで行うこと。(予選リーグの会場は、パート内で協議上、決定を行う。なお、会場利用料は、パート内で負担とする。)

※ A、Cパートの会場は小瀬補助競技場とし、運営責任チームは、グループ内の甲府地区のチームとする。

- ⑥ 運営責任チーム(会場提供チーム)は予選リーグの試合結果等に誤りがないことを確認し、試合終了後、直ちに広報部へ連絡すること。

連絡先：鈴木和幸(広報部長) FAX 055-251-7164

8 問い合わせ先

実行委員長	石原幸周	山梨県サッカー協会4種委員会委員長
大会運営責任者	峡北地区理事	福田和久 090-4709-8503
	峡北地区理事	窪田圭司 090-2455-0172
会場運営責任者	各パート会場提供チームの責任者(予選リーグ)	
事業運営部長	三科健二郎	090-2255-1595